

令和 3年度

事務事業評価表 ( 令和 2年度 の実績評価)

記入年月日  
令和 3 年 4 月 1 日

事務事業名		道路里親制度事業				事業区分		担当	
						新規/継続	継続	事務事業No.	050301001048
						単独/補助	単独		
		政策体系上の位置付け						所属課	060101
総合計画の施策名		0503 道路網の整備							建設課
政策名		05 快適な暮らしのまちづくり						課長名	
施策名		03 道路網の整備						グループ	管理グループ
手段名		01 ①市道の整備						担当者名	
財務会計上の位置付け						事業期間			
予算科目		会計	款	項	目	事業	細	一般会計	
		01	08	02	01	00		道路維持事業	
								単年度繰返し (年度~)	
								☞ 期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入	
法令根拠		桜川市道路里親制度実施要綱							

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その1)

(1) 事務事業の概要	
<p>①事務事業の概要(事務事業の全体像)</p> <p>市管理道路を「里子」に、沿道のボランティア団体などを「里親」に例えて、道路の清掃(ゴミ拾い)や除草、花壇の手入れなどを市に代わって行って貰い、里親が行う活動に対し、必要と認めるものを市が予算の範囲内において支援する。</p> <p>(1) 活動に必要な消耗品等の支給 (2) 里親へのボランティア保険等への加入費用</p> <p>道路ボランティア活動を推進させ、地域住民団体と協働して行う市道維持を定着させる。</p>	<p>②担当者が行う業務の内容・やり方・手順</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路里親制度の周知</li> <li>・道路里親の申出受付、相談</li> <li>・里親の認定、協定書の締結</li> <li>・活動に必要な消耗品等の支給</li> <li>・里親へのボランティア保険等への加入費用</li> <li>・実績報告及び次年度活動予定の提出依頼(年度末)</li> </ul>

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移										
①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	01年度	02年度	03年度	04年度	05年度			
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)			
			・道路里親制度の周知	新規	団体	0.00	2.00	2.00	2.00	2.00
			・道路里親の申出受付、相談	継続	団体	9.00	9.00	13.00	15.00	17.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	01年度	02年度	03年度	04年度	05年度			
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)			
・市道	市内の道路実延長(供用開始延長)	km	1,503.00	1,503.00	1,504.00	1,504.00	1,504.00			
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	01年度	02年度	03年度	04年度	05年度			
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)			
			・里親制度により、安心して通行でき住環境に配慮した道路になる。	里親実施道路	km	19.07	21.66	23.00	25.00	27.00
・住民協働の考えを持つ市民が増える	里親参加者数	人	393.00	474.00	600.00	700.00	800.00			
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			

(3) 投入量(事業費)の推移		01年度	02年度	03年度		期間限定	
		(実績)	(実績)	(計画)		総投入量	
投入量	事業費内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0
		使用料・手数料	千円	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0
		一般財源	千円	475	667	857	0
		事業費計(A)	千円	475	667	857	0
	正規職員従事人数	人	3.00人	3.00人	3.00人		

		02年度事業費 実績(千円)		03年度事業費 予算(千円)			
10 需用費		387		10 需用費	577		
11 役務費		280		11 役務費	280		
		合計	667	合計			857

事務事業名	道路里親制度事業	事務事業No.	50301001048	所属課	建設課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ 増え続ける道路維持補修の要望に対して、県道で行われていた道路里親制度を手本として、市民と協働して行う道路維持の考え方を広めていく事になった。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ この制度に対して、行政区は高く関心を持っており、議会でも積極的に進めるようにとの意見が出されている。					

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評価項目	
改革改善を行う	① 政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 安全で快適な住みよいまちづくりを目指す市の政策体系と結びついている。
	② 公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 安全な通行を確保する道路管理者の責務を、工夫を凝らして推進するため。
	③ 成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 120行政区あるので、まだまだ増やせる。
有効性	④ 廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 道路維持に対する住民協働の考え方が広まる過程にあるため。
	⑤ 類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) <input type="checkbox"/> 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 方法がない。
効率性	⑥ 事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 必要最小限の予算のため、削減の余地はない。
公平性	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 市内全域が対象のため、公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																		
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇒	平成29年度から事業を開始し団体が増えていったが、令和元年度は新規団体の登録が無かった。 令和2年度は2団体が加入。未就学児等について構成員として計上可能か協議が必要。																		
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																		
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																		
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 まだ未加入の地区についても、広く周知し加入団体の増加を図る。 行政区単位ではなく、小規模団体または地区を跨いだ広域的な団体等も検討する。		<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th>向上維持</th> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td style="text-align: center;">X</td> <td style="text-align: center;">X</td> <td style="text-align: center;">X</td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上維持		○		低下	X	X	X
		コスト																		
		削減	維持	増加																
成果	向上維持		○																	
	低下	X	X	X																
(6) 事務事業優先度評価結果		成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> ⑥																		

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A: 継続 (現状維持) C: 終了、廃止、休止 B: 継続 (改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>